

いずみ

発行所 野野 郡 民館
福井 県 大 泉 村 公 民 館
印刷所 松浦印刷所

小谷堂と三面、わが村に 相共に繁栄と幸いを祈って

十月一日付の本紙に於て「いずみ」が村民各位に配布される頃、役場本庁は大谷に移転し、石徹白村の問題もキレキレと解決して、気分一新していること、よく報道しましたが、地球のめぐりが三百六十五日でキチンと一年にならぬのと同じく、未解決のまま十月に持ち越した部分があります。以下順を追ってお知らせします。

一、九月十七日東京した村長、議長及び副議長は、県並びに県議会に於て村議会を招集して中央の話し

のつづきを待期した。一、中央で一応決定したのは九月三十日、その要点は次のとおりであった。

イ、和泉村に編入するのは小谷堂、三面の両部落とし、その境界は陸地調査部の図面によって、後日自治庁が両県、両村立会のもとに確定する。

ロ、財産処分は人口、世帯等を基準として関係町村協議の上で定め、協議が整わねば自治庁が裁定する。

一、右に基いて本村並びに石徹白村では九月三十日小谷堂、三面の石徹白分村、和泉村編入を議決した。そして総理府告示がなされ、十月十四日に両部落の編入が、十月十五日に石徹白の白鳥町合併が実現した。

は、今後とも和泉村の繁栄をもちます。折ると共に、新しく和泉村の一員に加わった小谷堂、三面の住民各位と仲良く、和泉村の繁栄を願って努力を続けていきたいと思います。 (写真上は県境となつた地点、写すことにしました。

さて今日は、課税されると思われるものもありませんから、本年四月、大幅に改正になりました相続税及び贈与税につきまして、改正になった事項、その他誰でも知っておかねばならない点を簡単に説明して、今月の勉強と致します。

課税されなくなつたと思つても、向この外に、非課税財産(墓所、霊廟および祭具ならびにこれに準ずるもの)及び葬式費用等、差引すから、この点を特に間違えぬ様にして下さい。

以上相続税、贈与税の概要を述べましたが、くわしい事はその都度御相談下さい。すべて納税は皆さんが納得して納めていただく様に税務課は努力して御相談下さるべきです。

△学年優勝
男子 一年 朝日中 一五.〇
二年 朝日中 二四.〇
三年 大和中 二九.〇
女子 一年 朝日中 一六.〇
二年 大和中 二二.〇
三年 日進中 二六.〇

農業

天候と稲作

「水稻の品種」今年も豊作、四年連続の記録が生れた。順調な天候に恵まれた農業者は、著しい進歩を遂げた。農業技術に負う所が大きい。

主なものをあげて見ると、保温折衷苗代を始め、早播苗代の普及に伴う早植の増加、施肥技術の進歩と施肥量の増加、珪酸石灰の施用、農薬の散布に伴う顕著な病害虫防除効果、良質多収、所謂作り易い品種の普及がまず目につき、農具や土地改良の進展が、経営的に災害減少に役立っているのを見がせぬ。

特に中晩系で病害虫防除の徹底しなかつた所は被害が大きかつた。今年はこの点と違つた天候になり生育の状況も異つた様相になつた。四月五月は気温の変動が激しく、育苗管理が難しかつた。六月から七月中旬にかけて空梅雨模様で晴

もあちこちに出たが、多くの湿田は地温が非常に高く、肥効が早く出た為、分けつが盛んで茎数が多く現れた。然し乾燥した為か茎葉は大変強剛で一般に病虫害は少なかつた。

今年には茎数が多しに草丈が伸び、早生では不稔が少くないので、柄として上々であつたが、八月に入つて雨が降ると関係上、多肥田に於いては倒伏が多く、一部穂発芽が出たので米質は若干落ちる様である。中晩系は病虫害は少なく無難な作柄の様に見える。

水稲は初期生育が遅れたり、梅雨明け頃に多量なる土壌からの肥料で軟弱を生ずる等から倒伏、稔実不良、病虫害を多くしていると思われ、この様な作柄を安んずる為、早植の生育促進は

の様な苗代分けつと関係があり、目に行われ、遅植より穂数が増加し、稔実が良くなる事から増収するものである。穂数の増加は苗代伏の場合もあるが早植による反動である。穂数の増加は早植による反動である。穂数の増加は早植による反動である。

堆肥の製造について
水田土壌中のアンモニア態窒素は、今春は昨年のものが相当残されていましたが、明春は今年の八月中頃までの高温多湿によつて窒素の分解が相当進んでいと思われ、秋の農閑期に堆肥を上手に積込んで、明春は地力を回復させてから稲作に取り掛かる事が大切である。

切返しの期間は普通四〜五週間なるも、雪のある場合が多いので翌春、製造上心掛けて戴きたいこと。一、水分に不足すると白カビが出来、窒素と有機物の損失をします。反対に水分が多過ぎると加里が流

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

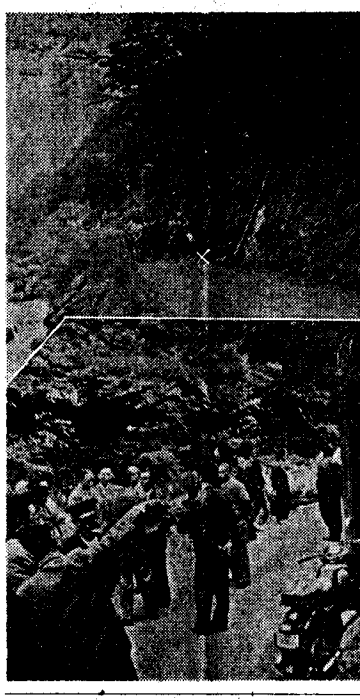
稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表



稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

税金教室

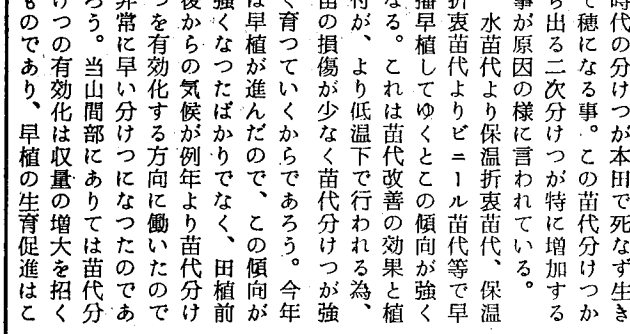
課税されると思われるものもありませんから、本年四月、大幅に改正になりました相続税及び贈与税につきまして、改正になった事項、その他誰でも知っておかねばならない点を簡単に説明して、今月の勉強と致します。

課税されなくなつたと思つても、向この外に、非課税財産(墓所、霊廟および祭具ならびにこれに準ずるもの)及び葬式費用等、差引すから、この点を特に間違えぬ様にして下さい。

以上相続税、贈与税の概要を述べましたが、くわしい事はその都度御相談下さい。すべて納税は皆さんが納得して納めていただく様に税務課は努力して御相談下さるべきです。

△学年優勝
男子 一年 朝日中 一五.〇
二年 朝日中 二四.〇
三年 大和中 二九.〇
女子 一年 朝日中 一六.〇
二年 大和中 二二.〇
三年 日進中 二六.〇

陸上競技大会
天候不順で延び延びになつて、例年の陸上競技が十月十四日午九時より朝日中学校校庭で盛大に行われた。参加校は大和、日進大納、朝日の各中学校で、石徹白中が今年より参加できなくなつた。当日の成績次の通り。



稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表

稲作の進歩に伴い、秋の稲作は代表



筆のさんぽ道

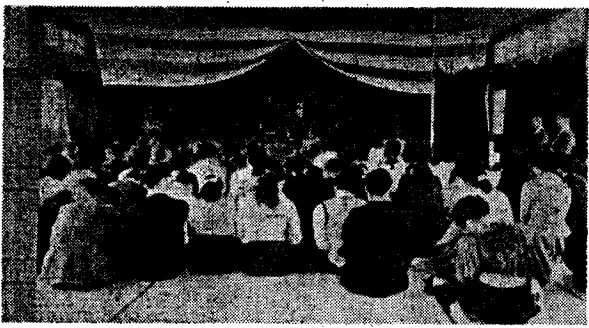


人々が生活して行く為には必ずしも思ひ通りに行かない。...

第二回 和泉村社会教育大会

公民館部落活動促進のために

十月二十七日和泉村第二回社会教育大会が和泉小学校講堂に於て開催され、...



先ず大谷青年団の特別出演の舞踊劇、東京見物は、極めて巧妙な創作と出場者の熱演で、...

ところで農業はどうだろうか。私達の知る所では、流行という言葉を聞くことも出来ぬ。...

国家が行う山の小作

奥地水源林の緑化がネライ

現在、福井管営林署では、防止するため、奥地水源地域の緑化を計ると共に、...

官行造林のあらまし

- 一、官行造林に出来る土地
二、官行造林の目的
三、官行造林の進め方

本年度(官林)造林事業終了

大いに進んだ村有官行造林の手入れ

和泉村内に四、〇〇〇町歩の官行造林(五八〇町歩)の官行造林(五八〇町歩)の官行造林(五八〇町歩)...

部落探訪

伊勢の蛇が池

ずつと昔のことです。下伊勢のおおきいお池が、こんな話をしてくれました。...

和泉村大谷(電 上六馬19番) 福井管営林署大谷担当区 (文責 大谷担当区)

人のうごき

- 箱ヶ瀬 美濃島重松二男 健行
川合 加藤 幸男長男 賢行
箱ヶ瀬 三島雄一郎長男 千佳子
大谷 永瀬 八郎長男 雄一
大谷 池田 和夫長男 正和
東市布 田中 栄一長女 千代美
下原 中 操長女 頼子
下原 島影 孝一長男 善孝
下原 石神 時男長男 京子
朝日 大嶋 正雄長男 史郎
朝日 藤森 輝男長男 美千男
上大納 谷口 新作長男 富士夫
下山 宇野 一雄長女 智子
野尻 荒井 二男長男 久史
野尻 下出 彪長女 文江
下原 中森 忠三式女 睦子
【婚】
下山 西 忠 尾
大野市春日 林 智子
川合 中山 藤 幸
愛知県豊橋市大村町小林 美子
下山 中村 憲治
大野市上麻生島 松山 すみ子
○野尻 大牧 貞男
千原市原郡加茂村藤原 千代
○長野 藤尾 美敏
愛知県海部郡立田村横井日出子
○荷暮 三島 深雪
岐阜県郡上郡八幡町高原 卓良
○上原 長谷川 祥子
高知県高知市帯屋町馬淵 恒正
○後野 米倉 三重子
福井県足羽郡美山村広瀬 正一
○伊月 高崎 まさあ
岐阜市本郷町 北山 英雄
○朝日 山本 周一
荷暮 三島 としあ
【死】
伊勢 上口 勝治 六九歳
角野前坂 小西 喜一郎 七一歳